

開 議

○梅津善之委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。

なお、15番、蒲生光男委員より遅刻する旨の申出がありますので、ご報告申し上げます。

よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る3月1日の本会議において予算特別委員会に付託になりました各会計予算案のうち、議案第5号 令和4年度長井市一般会計予算から議案第13号 令和4年度長井市下水道事業会計予算までの令和4年度各会計予算議案9件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力お願いいたします。

審査につきましては、初めに各会計予算の概要の説明を受け、その後、総括質疑及び細部審査を行う予定でありますので、あらかじめご了承ください。

それでは、各会計予算の概要の説明を求めます。

議案第5号 令和4年度長井市一般会計予算

○梅津善之委員長 まず、議案第5号 令和4年度長井市一般会計予算の1件について。

鈴木嗣郎財政課長。

○鈴木嗣郎会計財政課長 おはようございます。

議案第5号 令和4年度長井市一般会計予算の

概要についてご説明申し上げます。

予算書1ページをご覧ください。第1条、歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ180億円と定めるものでございます。

第2条、第3条につきましては、それぞれ7ページの第2表、8ページ、9ページの第3表によるものといたしまして、第4条、第5条につきましては、それぞれ条文のとおり定めるものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明いたします。

13ページへお進みください。歳入でございます。1款1項市民税につきましては、個人分、法人分ともに増額が見込まれ、合計を14ページ、前年度対比5,580万3,000円増の13億612万3,000円といたしました。2項固定資産税も増加を見込み、13億7,797万4,000円といたしました。3項軽自動車税は、16ページにかけまして9,800万3,000円、4項市たばこ税は1億9,286万5,000円、5項入湯税は202万8,000円、下のページ、6項都市計画税は1億2,983万円と見込みました。

2款地方譲与税から11款交通安全対策特別交付金までにつきましては、国の地方財政計画、県の通知に基づいて、それぞれ推計いたしました。

2款1項自動車重量譲与税は1億1,900万円、18ページ、2項地方揮発油譲与税は4,100万1,000円、3項森林環境譲与税は600万円。3款1項利子割交付金は300万円。4款1項配当割交付金は900万円。下のページ、5款1項株式等譲渡所得割交付金は1,100万円。6款1項法人事業税交付金は4,000万円。7款1項地方消費税交付金は6億7,300万円。8款1項環境性能割交付金は1,500万円。

20ページ、9款1項地方特例交付金は2,280万円。10款1項地方交付税につきましては6億1,400万円の増加を見込んで47億8,400万円とし、

11款 1 項交通安全対策特別交付金は400万円といたしました。

下のページ、12款 1 項負担金は6,376万5,000円、13款 1 項使用料は、合計が22ページ、7,894万8,000円、下のページ、2 項手数料は、合計が24ページ、3,820万6,000円といたしました。

14款 1 項国庫負担金は、自立支援給付費負担金 2 億8,107万7,000円、子どものための教育・保育給付交付金 3 億9,525万9,000円、児童手当扶助費負担金 2 億2,680万3,000円、生活保護費等負担金 2 億5,522万5,000円などで、合計を 1 億400万7,000円増の13億6,857万7,000円としております。

下のページ、2 項国庫補助金は、1 目の都市構造再編集集中支援事業費補助金 2 億4,113万3,000円など、5 目までの合計は26ページ、1 億8,224万1,000円増の 7 億719万9,000円、下のページ、3 項委託金は982万1,000円といたしました。

15款 1 項県負担金は、1 目のほか、2 目の自立支援給付費負担金 1 億4,053万8,000円、28ページの子どものための教育・保育給付費負担金 1 億6,655万6,000円などで 5 億6,855万8,000円でございます。2 項県補助金は、1 目から 3 目のほか、30ページの 4 目でございますが、多面的機能支払交付金 1 億358万8,000円など、このほか5 目から 8 目まで、合計は32ページ、4 億2,197万8,000円、3 項委託金は、1 目から35ページの 6 目まで、合計を7,508万2,000円といたしました。

16款 1 項財産運用収入は1,423万4,000円、36ページの 2 項財産売却収入は789万2,000円と見込んでおります。

17款 1 項寄附金は、主に長井市ふるさと応援寄附金で20億50万1,000円を見込んでおります。

18款 1 項特別会計繰入金は、国民健康保険特別会計から3,149万4,000円、下のページ、2 項

基金繰入金につきましては、主なものとしたしまして、3 目のふるさと応援基金から17億913万8,000円、7 目の財政調整基金から 4 億2,000万円などで、合計が 1 億2,357万7,000円増の22億3,549万2,000円を予定しております。

19款 1 項繰越金は9,000万円増の 2 億4,000万円。

38ページ、20款 1 項延滞金、加算金及び過料は100万円、2 項市預金利子は 1 万5,000円、3 項貸付金元利収入は4,057万9,000円、4 項雑入は、合計が41ページでございますが、5,571万4,000円増の 2 億7,723万5,000円と見込んでございます。

21款 1 項市債は、主なものが、1 目の公共複合施設整備事業債 4 億3,410万円で、このほか 2 目から 7 目まで合計を42ページ、9 億8,480万円といたしてございます。

続きまして、43ページから歳出でございます。1 款 1 項議会費は、合計が44ページ、1 億7,455万8,000円。

2 款 1 項総務管理費は、主なものは、1 目では49ページの公共施設等整備事業 6 億7,663万7,000円、50ページの減債基金積立金 1 億6,002万円、6 目では、54ページのふるさと納税事業 31億543万3,000円、56ページの地方創生推進交付金事業 2 億5,814万4,000円、60ページの地域おこし協力隊推進事業のほか、下のページの魅力ある地域づくり推進事業 1 億12万3,000円、コミュニティセンター管理運営事業など、62ページからの 7 目では、基幹系と、下のページの情報系のシステム整備推進事業など、以下11目まで、合計は68ページになりますが、9 億5,675万2,000円増の57億9,091万7,000円でございます。

2 項徴税費は、合計が70ページ、1 億6,967万円、3 項戸籍住民基本台帳費は、合計が72ページ、1 億105万円、4 項選挙費は、下のページ、2 目に参議院議員通常選挙費、74ページ、

3目に山形県議会議員選挙費、4目に長井市長選挙費を新設し、衆議院議員総選挙費が皆減で、合計5,672万円。

76ページ、5項統計調査費は、合計が下のページ、1,003万6,000円、78ページ、6項監査委員費は2,229万4,000円を計上いたしました。

3款1項社会福祉費は、1目では80ページの国民健康保険事業1億4,962万8,000円など、下のページからの2目では、82ページの自立支援給付事業5億6,734万9,000円のほか、下のページの障がい児通所給付事業1億3,960万3,000円など、3目では、84ページの老人福祉施設入所事業や、下のページの養護老人ホーム管理運営分担金のほか、介護保険特別会計繰出4億6,974万4,000円、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金2億8,088万7,000円、86ページの後期高齢者医療特別会計繰出1億1,030万8,000円など、下のページからの6目では、重度心身障がい(児)者医療給付事業のほか、子育て支援医療給付事業1億441万4,000円など、続く7目まで、合計は88ページ、1億1,799万5,000円増の24億1,751万4,000円を計上いたしました。

下のページ、2項児童福祉費は、1目では90ページの児童扶養手当支給事業のほか、下のページの子どものための教育・保育給付事業8億4,522万1,000円など、94ページの2目では、児童手当支給事業3億2,718万5,000円など、3目では、下のページの児童センター管理運営事業、これが2億1,834万7,000円など、このほか4目まで、合計は98ページ、保育所等整備事業が皆減となったことなどによりまして、2億7,111万1,000円減の17億8,865万4,000円。3項生活保護費は、100ページにかけまして、2目の扶助費などで合計を4億1,330万1,000円といたしました。

4款1項保健衛生費は、1目のほか103ページの2目では予防接種事業など、このほか3目から8目まで、合計が109ページでございます

が、1億617万円増の4億6,466万3,000円、2項清掃費は、1目のほか、110ページの2目一般廃棄物等収集運搬等事業のほか、下のページの置賜広域行政事務組合分担金1億7,150万8,000円などで、合計が2億9,566万9,000円。3項病院費は、置賜広域病院企業団負担金で4億9,251万1,000円を計上いたしました。

112ページ、5款1項労働諸費は4,584万8,000円、6款1項農業費は1目のほか、主なものは、2目では、114ページの下水道事業会計負担金など、6目では、121ページになりますが、多面的機能支払交付金事業が1億3,916万2,000円など、以下9目まで、合計が123ページ、5億2,081万7,000円、2項林業費は、合計が125ページ、3,413万8,000円でございます。

126ページ、7款1項商工費は、1目のほか、2目の新型コロナウイルス感染症対策の利子補給など、128ページからの3目では、132ページの地域連携DMO支援の事業など、4目までの合計は、134ページ、5億2,038万1,000円を計上いたしました。

8款1項土木管理費は2,158万9,000円、下のページ、2項道路橋りょう費は、1目のほか、136ページからの2目で橋梁長寿命化修繕事業のほか、下のページの道路除雪事業2億4,096万6,000円など、以降3目まで、合計が139ページ、5億4,056万9,000円、3項河川費は、合計が141ページ、6,314万4,000円、4項都市計画費は、1目のほか、主なものが142ページの2目の下水道事業会計負担金4億3,530万4,000円など、144ページの5目では、都市構造再編集集中支援事業など、合計が5億6,159万5,000円、5項住宅費は、1目では下のページの公営住宅等ストック総合改善事業など、2目と合わせた合計が146ページ、1億5,589万7,000円を計上いたしました。

下のページの9款1項消防費は、1目で西置賜行政組合分担金5億4,210万9,000円を計上し

たほか、4目までの合計は150ページになりますが、6億6,012万9,000円といたしました。

10款1項教育総務費は、合計が155ページでございます。1億9,596万4,000円、2項小学校費は、合計が158ページ、1億8,155万6,000円、3項中学校費は、合計が163ページ、1億7,741万8,000円、4項社会教育費は、1目から5目のほか、6目の170ページの市民文化会館施設管理事業、それから7目の生涯学習プラザ施設管理事業など、8目まで合計が、172ページになります。3億26万2,000円でございます。

5項保健体育費は、1目のほか、174ページからの2目では、生涯学習プラザ運動公園施設管理運営事業など、3目では、178ページの給食共同調理場維持管理・運営等事業1億8,608万3,000円など、合計を3億3,185万3,000円といたしました。

11款1項農林水産業施設災害復旧費は存目の計上で、12款1項公債費は、下のページ、1億5,778万2,000円増の14億6,128万2,000円、13款1項予備費に3,000万円を計上いたしました。

以上が令和4年度長井市一般会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第6号 令和4年度長井市国民健康保険特別会計予算

議案第10号 令和4年度長井市後期高齢者医療特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第6号 令和4年度長井市国民健康保険特別会計予算及び議案第10号 令和4年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の2件について。

渡邊恵子市民課長。

○渡邊恵子市民課長 議案第6号 令和4年度長

井市国民健康保険特別会計予算の概要についてご説明いたします。

予算書の199ページをお開きください。第1条、歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ23億4,436万1,000円と定め、第2条は、歳出予算の流用について条文のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、205ページをお開きください。歳入でございます。1款1項国民健康保険税は、被保険者等の状況等を踏まえ、1目一般被保険者国民健康保険税で4億6,398万2,000円、2目退職被保険者等国民健康保険税で6,000円を計上し、206ページになりますが、合計で前年度対比5,002万5,000円減の4億6,398万8,000円としています。

2款1項手数料は25万1,000円、3款1項国庫補助金は、存目計上でございます。

4款1項県補助金は、207ページになりますが、保険給付費等の実績等を勘案し3,670万2,000円増の17億2,568万8,000円としています。4款2項財政安定化基金交付金は、存目計上でございます。

5款1項財産運用収入は、財政調整基金の利子収入で8万6,000円としています。

208ページをお開きください。6款1項一般会計繰入金は、保険基盤安定繰入金のほか、新たに未就学児均等割保険料繰入金など、合計で185万1,000円増の1億4,944万1,000円を計上しています。

2項基金繰入金、7款1項繰越金は、存目計上でございます。

209ページをご覧ください。8款諸収入、1項延滞金は、実績等を勘案し110万円、2項雑入は、第三者納付金や給付費返納金などで380万3,000円を見込んでいます。

210ページをお開きください。歳出でございます。1款総務費、1項総務管理費は、主に国

民健康保険事業における事務経費となりますが、1目一般管理費と2目国民健康保険団体連合会負担金の合計で、前年度対比8万5,000円増の1,849万5,000円を計上しています。

211ページをご覧ください。2項徴税费は、保険税の賦課徴収に要する経費で、口座振替手数料などの伸びを見込み、19万4,000円増の199万3,000円としています。3項運営協議会費は、保険事業の運営に関する会議等の諸経費で、18万3,000円を計上しています。

212ページをお開きください。2款保険給付費、1項療養諸費は、被保険者数及び1人当たりの療養費等の実績から所要額を見込み2,121万5,000円増の14億7,089万5,000円、2項高額療養費は、213ページになりますが、同様の推計により1,550万円増の2億3,020万2,000円、3項移送費は、前年度同額の10万1,000円を計上しています。

214ページをお開きください。2款4項出産育児諸費は、実績等を勘案し450万3,000円、5項葬祭諸費は、前年度同額の225万円、6項傷病諸費は、新型コロナウイルス感染症対応として引き続き12万円を計上しています。

215ページをご覧ください。3款国民健康保険事業費納付金は、県から交付される保険給付費等交付金などの財源として県に支払う納付金となりますが、1項医療給付費分は4,011万1,000円減の3億7,601万1,000円、2項後期高齢者支援金等分は516万5,000円減の1億3,939万7,000円、3項介護納付金分は505万4,000円減の4,688万9,000円としています。

216ページをお開きください。4款1項共同事業拠出金は2,000円、5款1項財政安定化基金拠出金は存目計上としています。

6款保険事業費、1項特定健康診査等事業費は、被保険者の特定健康診査等に要する事業費相当分を一般会計予算に繰り出すもので2,346万9,000円を計上しています。

217ページをご覧ください。6款2項保健事業費は、保健衛生普及費及び疾病予防費で51万5,000円減の1,614万7,000円を計上しています。

218ページをお開きください。7款1項基金積立金及び8款1項財政安定化基金償還金は、存目計上でございます。

9款諸支出金、1項償還金及び還付加算金は、保険税の還付金などで、219ページになりますが、320万1,000円を計上しています。9款2項貸付金は、前年度同額の50万円、指定交付費給付金は制度終了に伴い、ゼロとなります。

220ページをお開きください。10款1項予備費は、前年度同額の1,000万円を計上しています。

以上が令和4年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要でございます。

続きまして、議案第10号 令和4年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要についてご説明いたします。

291ページをお開きください。第1条、歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ4億486万8,000円と定めるものでございます。

以下、事項別明細書により説明いたしますので、297ページをお開きください。歳入でございます。1款1項後期高齢者医療保険料は、保険料の改定などにより前年度対比2,781万4,000円増の2億9,418万5,000円を計上しています。

2款1項手数料は4万1,000円、3款1項一般会計繰入金は、事務費と保険料軽減分の合計で937万5,000円増の1億1,030万8,000円としています。

298ページをお開きください。4款1項繰越金は、存目計上でございます。

5款1項延滞金及び過料は2万1,000円、2項償還金及び還付加算金は31万円、3項雑入は2,000円を計上しています。

299ページをご覧ください。歳出でございま

す。1款1項総務管理費は、後期高齢者医療に係る事務経費となりますが、医療費の窓口負担見直しに伴う医療証の発送経費等を見込み、34万8,000円増の83万3,000円、2項徴収費は、保険料の賦課徴収に要する経費で463万9,000円を計上しています。

300ページをお開きください。2款1項後期高齢者医療広域連合納付金は、保険料等負担金と保険基盤安定制度分、事務費負担金の合計で3,674万5,000円増の3億9,908万6,000円、3款1項償還金及び還付加算金は、前年度同額の31万円を計上しています。

以上が令和4年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第7号 令和4年度長井市山形 鉄道運営助成事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第7号 令和4年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について。

高橋嘉樹地域づくり推進課長。

○高橋嘉樹地域づくり推進課長 それでは、議案第7号 令和4年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

231ページをお開きください。第1条でございますが、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億297万円と定めるものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。237ページをお開きください。歳入でございます。主な事項を申し上げます。1款1項1目山形鉄道運営助成費負担金でございますが、7,916万4,000円で、これは県及び沿線自治体の財政支援に基づくもので、山形県南陽市、白鷹

町、川西町からの負担金を見込んだものでございまして、前年同額でございます。

3款1項1目一般会計繰入金でございますが、長井市の山形鉄道運営助成費負担分2,883万6,000円を一般会計から繰り入れるもので、前年同額でございます。3款2項1目基金繰入金でございますが、山形鉄道運営助成費といたしまして、令和4年度の支援額9,492万円を山形鉄道運営助成基金より繰り入れるもので、前年度比1,376万6,000円の減でございます。

続きまして、238ページをご覧ください。歳出でございます。1款1項1目運営助成費といたしまして9,492万円を計上いたしました。前年度比1,376万6,000円の減でございます。これは令和3年度からの新たな山形鉄道経営改善計画に基づき、運営助成費を計上するものでございます。

次に、2款1項1目基金積立金でございますが、各自治体からの負担金、長井市一般会計からの繰入金、基金利子の合計1億805万円を山形鉄道運営助成基金に積み立てるもので、前年同額でございます。

以上が令和4年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第8号 令和4年度長井市訪問 看護事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第8号 令和4年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について。

菅 秀一健康スポーツ課長。

○菅 秀一健康スポーツ課長 おはようございます。議案第8号 令和4年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げ

ます。

239ページをお開きください。第1条の歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ2,723万5,000円と定めるものとございます。前年度対比141万3,000円の増でございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げますので、245ページをお開きください。歳入でございますが、1款1項療養費交付金は、前年度対比37万1,000円増の1,729万4,000円でございます。2款1項利用料は、前年度対比4万2,000円増の208万2,000円でございます。3款1項一般会計繰入金は、前年度対比100万円の増、775万6,000円、4款1項繰越金は、前年同額の10万円。

246ページになりますが、5款1項雑入は、前年度同額の3,000円を計上いたすものとございます。

続きまして、歳出でございます。247ページから248ページにかけますが、1款1項事業費につきましては、前年度対比141万3,000円増の2,723万5,000円を計上いたすものとございます。

以上が令和4年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第9号 令和4年度長井市介護 保険特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第9号 令和4年度長井市介護保険特別会計予算の1件について。

梅津義徳福祉あんしん課長。

○梅津義徳福祉あんしん課長 議案第9号 令和4年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

257ページをご覧ください。第1条の歳入歳

出予算の総額は、歳入歳出それぞれ33億5,122万8,000円と定めるもので、前年度比0.3%、984万2,000円の増でございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げますので、263ページをご覧ください。初めに、歳入でございますが、1款1項介護保険料は第1号被保険者保険料で321万9,000円増の6億4,700万6,000円でございます。

2款1項手数料は督促手数料で7万円、3款1項国庫負担金は21万6,000円増の5億5,627万円。264ページの2項国庫補助金は129万8,000円増の2億5,897万3,000円。

4款1項支払基金交付金は439万2,000円増の8億6,997万4,000円。

5款1項県負担金は200万1,000円増の4億5,849万5,000円計上し、次のページの2項県補助金は35万4,000円増の2,731万7,000円でございます。

6款1項財産運用収入は、基金積立金利子収入で15万円。

7款1項一般会計繰入金は、保険給付費に対する市の法定負担分で、合計で25万1,000円減の4億6,974万4,000円でございます。266ページ、2項基金繰入金は、介護給付費準備基金繰入金で77万2,000円減の5,136万3,000円を計上し、8款1項繰越金及び9款1項延滞金、加算金及び過料は存目計上でございます。

9款2項雑入は19万8,000円減の1,186万4,000円を計上いたすものとございます。

次に、267ページをご覧ください。歳出についてご説明申し上げます。1款1項総務管理費は3万8,000円増の687万円、2項徴収費は、保険料の賦課徴収経費で、前年同額の114万円、268ページ、3項介護認定審査会費は、合計で151万7,000円減の2,095万円となり、下のページ、4項趣旨普及費は23万円を、5項高齢者福祉推進会議費は15万3,000円を計上しております。

2 款は保険給付費で、1 項介護サービス等諸費は要介護認定者に対する給付で、270ページにかけてですが、983万1,000円増の28億8,974万3,000円、2 項介護予防サービス等諸費は要支援認定者に対する給付費で、次のページにかけてまして、515万1,000円減の4,667万円、3 項その他諸費は、審査支払手数料で269万円、4 項高額介護サービス等費は1,086万6,000円増の6,286万6,000円を計上し、272ページの5 項高額医療合算介護サービス等費は139万1,000円増の1,139万1,000円、6 項市町村特別給付費は10万円、7 項特定入所者介護サービス等費は、次のページにかけてまして、1,013万7,000円減の1億898万7,000円を計上しました。

3 款は地域支援事業費で、1 項介護予防・生活支援サービス事業費は、27ページにかけてでございますが、866万8,000円増の5,915万2,000円、2 項一般介護予防事業費は、下のページにかけてまして32万2,000円増の5,156万9,000円でございます。

3 項包括的支援事業・任意事業費は、1 目総合相談事業費から、ページ飛びまして、280ページの8 目地域ケア会議推進事業費まででございますが、合計で418万7,000円減の7,802万2,000円でございます。4 項その他諸費については、審査支払手数料で24万4,000円。

4 款1 項基金積立金は15万円でございます。

下のページ、5 款1 項償還金及び還付加算金は30万1,000円、6 款1 項予備費は1,000万円で、それぞれ前年同額としております。

以上が令和4 年度長井市介護保険特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第11号 令和4 年度長井市宅地開発事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第11号 令和4 年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1 件について。

佐原勝博建設課長。

○佐原勝博建設課長 議案第11号 令和4 年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要につきましてご説明いたします。

303ページをご覧ください。第1 条の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ9,852万8,000円といたすものでございます。前年度比403万円の減でございます。

事項別明細書によりご説明いたしますので、309ページをお開き願います。歳入でございますが、1 款事業収入、1 項1 目宅地売払収入につきましては6,027万2,000円を計上いたしました。これは緑町地内への宅地開発事業により今年度分譲販売を開始いたしました17区画のうち、令和3 年度中の売買成約7 区画を除く10区画分の土地売払収入を見込んだものでございます。前年度比289万1,000円の減でございます。

2 款財産収入、1 項1 目利子及び配当金につきましては、基金運用による利子といたしまして5,000円を計上いたしました。前年度比4,000円の増でございます。

3 款繰入金、1 項1 目宅地開発基金繰入金につきましては、宅地開発事業費及び公債費の充当財源といたしまして3,825万1,000円を計上するものでございます。前年度比3,705万7,000円の増でございます。

続きまして、歳出についてご説明いたしますので、310ページをご覧ください。1 款宅地開発事業費、1 項1 目宅地開発総務管理費につきましては、宅地開発総務管理費行政事務経費に報償費16万4,000円、修繕料50万円、緑町地内宅地分譲販売に係る費用といたしまして、手数料361万7,000円、新聞折込業務委託料47万円、宅地開発基金積立金5,000円を計上し、1 項宅

地開発総務管理費を475万6,000円といたすものでございます。前年度比6,420万2,000円の減でございます。

2項1目宅地造成費につきましては、緑町地内宅地開発整備に係る費用といたしまして、宅地造成費に手数料14万3,000円、工事請負費50万円を計上し、2項宅地造成費を64万3,000円といたすものでございます。前年度比3,252万4,000円の減でございます。

2款1項1目元金につきましては、宅地開発事業債に係る長期債償還元金9,270万円、同2目利子につきましては、長期債利子42万9,000円を計上し、1項公債費を9,312万9,000円といたすものでございます。前年度比9,269万6,000円の増でございます。

以上、令和4年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第12号 令和4年度長井市水道事業会計予算
議案第13号 令和4年度長井市下水道事業会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第12号 令和4年度長井市水道事業会計予算及び議案第13号 令和4年度長井市下水道事業会計予算の2件について。

山口和則上下水道課長。

○山口和則上下水道課長 議案第12号 令和4年度長井市水道事業会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の313ページをお開きください。第2条、業務の予定量につきましては、直近の状況等から、給水戸数を1万230戸、年間総給水量を298万立米と推計いたしました。主な建設改

良事業といたしましては、配水施設整備費で1億3,604万6,000円、資産購入費では4,864万3,000円を予定しております。

第3条、収益的収入及び支出でございますが、収入の第1款水道事業収益では、1項営業収益を対前年比1,068万1,000円増の6億5,704万3,000円、2項営業外収益を同じく133万2,000円減の3,813万1,000円と予定し、3項特別利益と合わせた事業収益の合計を対前年比934万9,000円、1.4%増の6億9,518万4,000円と予定いたしました。

支出につきましては、第1款水道事業費用において、1項営業費用を対前年比1,398万5,000円減の4億9,932万円、2項営業外費用を同じく643万9,000円減の8,340万3,000円と予定し、3項特別損失と合わせた事業費用の合計を対前年比1,840万4,000円、3.0%減の5億8,644万3,000円と予定いたしました。

収支差引きでは1億874万1,000円の単年度黒字を見込んだ予算といたしております。

314ページをお開きください。第4条、資本的収入及び支出でございますが、収入の第1款、資本的収入では、1項企業債に4,120万円減の1億4,580万円、3項国庫補助金には同じく133万8,000円増の1,563万8,000円を計上するなど、資本的収入の合計を3,836万2,000円、19.1%減の1億6,293万8,000円と予定し、支出につきましては第1款資本的支出において、1項建設改良費に3,446万9,000円減の2億506万7,000円、2項企業債償還金に759万3,000円増の2億9,520万5,000円を計上し、資本的支出の合計を対前年比2,687万6,000円、5.1%減の5億27万2,000円と予定いたしました。

資本的収入が資本的支出に不足する財源3億3,733万4,000円につきましては、当年度分の消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度及び当年度分の損益勘定留保資金、利益剰余金をもって補填する予定としているところで

ございます。

第5条、企業債から第9条、たな卸資産購入限度額までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

321ページをお開きください。令和4年度のキャッシュフロー計算書になります。こちらにつきましては、消費税及び地方消費税抜きの表示となっております。

1番の業務活動によるキャッシュフローでは、料金収入や上水費用、業務活動等により資金が3億4,333万1,000円増加し、2番の投資活動によるキャッシュフローでは、建設改良等の投資活動により、1億9,786万5,000円が減少する見込みでございます。3番の財務活動によるキャッシュフローでは、企業債の借入れ、償還により1億4,940万5,000円が減少、6番、令和4年度末における資金残高は、期首残高から393万9,000円減少し8億5,854万5,000円になるものと見込んでいます。

続きまして、実施計画書により主なものについてご説明を申し上げます。348ページをお開きください。初めに、収益的収入及び支出のうち、収入の1款1項営業収益の内訳につきましては、1目給水収益で1,200万円増の6億3,640万円を見込み、2目加入金は391万6,000円、4目その他営業収益は、各種手数料、下水道使用料等の収納業務受託料で1,572万7,000円を見込んでおります。349ページの2項営業外収益につきましては、2目雑収益にボトルドウォーター販売収益等で84万6,000円を見込んだほか、3目長期前受金戻入益では133万2,000円の減となる3,693万5,000円を計上したところでございます。

350ページをお開きください。支出でございます。1款1項営業費用でございますが、1目浄水及び配給水費では、職員人件費のほか、委託料では上水道施設運転業務委託料等で7,590万7,000円、修繕費には、各配水施設の修繕費

等で3,492万8,000円、動力費には3,974万円を計上するなど、1目合計では1,855万2,000円減の1億6,692万4,000円を見込み、352ページにお進みください。3目業務及び総係費では、職員人件費のほか、手数料には収納取扱金融機関取扱手数料などで303万8,000円、353ページ、負担金には電算事務分担金などで924万4,000円を計上し、3目合計では298万5,000円増の6,267万4,000円を見込み、4目減価償却費では92万3,000円減の2億6,087万1,000円、5目資産減耗費では784万1,000円を見込んだところでございます。

354ページをお開きください。2項営業外費用でございますが、1目支払利息では、企業債の利息など643万9,000円減の5,304万8,000円を見込み、2目雑支出、3目消費税には前年度と同額を計上いたしました。3項特別損失には、冬期概算に係る精算金や令和2年度生活基盤施設耐震化等補助金に係る消費税相当額の精算金等372万円を計上したところでございます。

次に、資本的収入及び支出についてご説明申し上げます。355ページをご覧ください。初めに、収入でございますが、1項企業債では、配水施設整備及び資産購入費に対する企業債を4,120万円減の1億4,580万円と見込んだほか、3項国庫補助金では、耐用年数を経過した基幹管路の更新に係る国庫補助金1,563万8,000円を計上いたしました。

なお、当該更新事業につきましては、令和2年度から令和6年度まで5か年の継続事業として実施している事業でございまして、補助率は3分の1でございます。

次に、支出でございますが、1款1項建設改良費につきましては、1目事務費に職員人件費など2,037万8,000円を計上し、356ページをお開きください。2目配水施設整備費には、平山境町線の送水管布設替え工事や、各路線の布設替え工事に係る工事請負費1億2,360万円のほ

か、設計業務委託料1,194万6,000円などと合わせまして、1億3,604万6,000円を、3目資産購入費では、平山浄水場の電気系装備更新や、揚水機の購入費など1,987万5,000円増の4,864万3,000円を計上いたしました。

2項企業債償還金につきましては759万3,000円増の2億9,520万5,000円を計上いたしております。

以上が令和4年度長井市水道事業会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

続きまして、議案第13号 令和4年度長井市下水道事業会計予算の概要についてご説明を申し上げます。

予算書357ページをお開き願います。第2条、業務の予定量につきましては、予算編成時における各事業の状況等から接続戸数、有収水量を推計いたしました。主要な建設改良事業といたしましては、公共下水道事業では、管渠建設に4,540万円、管理センター事業費に7,410万円、農業集落排水事業では、処理施設事業に630万円、浄化槽事業では、浄化槽整備に6,900万円を予定してございます。

第3条、収益的収入及び支出でございますが、収入では、1款公共下水道事業収益に対前年比48万3,000円減の6億2,358万4,000円を、2款特定環境保全公共下水道事業収益では259万8,000円減の6,408万3,000円、358ページにお進みいただきまして、3款農業集落排水事業収益では1,091万2,000円減の1億1,675万6,000円、4款浄化槽事業収益につきましては576万5,000円増の9,825万3,000円を予定し、収益的収入の合計を対前年比822万8,000円減の9億267万6,000円と予定いたしました。

支出につきましては、1款公共下水道事業費用を494万2,000円減の6億1,780万7,000円、2款特定環境保全公共下水道事業費用につきましては269万8,000円減の6,398万3,000円、3款農

業集落排水事業費用は914万2,000円減の1億1,646万1,000円、4款浄化槽事業費用を508万8,000円増の9,474万3,000円と予定し、収益的支出の合計では対前年比1,169万4,000円減の8億9,299万4,000円と予定いたしました。収支差引きでは968万2,000円の単年度黒字を見込んだ予算といたしております。

359ページをご覧ください。次に、第4条、資本的収入及び支出でございますが、収入の1款公共下水道事業資本的収入は、対前年比1億1,843万3,000円減の3億3,909万3,000円、2款特定環境保全公共下水道事業資本的収入では97万3,000円減の2,130万2,000円とし、3款農業集落排水事業資本的収入は8,425万1,000円減の3,969万2,000円、4款浄化槽事業資本的収入につきましては358万7,000円増の7,436万6,000円と予定し、資本的収入の合計では、対前年比2億7万円減の4億7,445万3,000円といたしました。

支出につきましては、1款公共下水道事業資本的支出は1億1,322万9,000円減の6億3,183万5,000円、2款特定環境保全公共下水道事業資本的支出は117万7,000円減の4,332万6,000円、360ページをお開きください。3款農業集落排水事業資本的支出は9,030万9,000円減の8,385万6,000円、4款浄化槽事業資本的支出につきましては177万円増の9,083万2,000円と予定し、資本的支出の合計では、対前年比2億294万5,000円減の8億4,984万9,000円といたしました。

359ページにお戻り願います。結果、資本的収入が資本的支出に不足する3億7,539万6,000円につきましては、当年度分の消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに当年度分の損益勘定留保資金をもって補填する予定といたしております。

ページが前後して申し訳ございませんが、再び360ページをお開きください。第5条から361

ページの第10条につきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

371ページをお開きください。令和4年度のキャッシュフロー計算書になります。令和4年4月1日に見込まれる期首残高から業務活動、投資活動及び財務活動により令和4年度中に3,929万5,000円の資金が増加し、期末でございます令和4年度末における残高は1億1,426万3,000円になるものと見込んだところでございます。

次に、実施計画書により主な事業についてご説明申し上げます。390ページをお開き願います。初めに、収益的収入及び支出でございますが、収入の1款1項営業収益は、対前年比618万円増の3億2,994万4,000円を計上いたしました。1目下水道使用料を前年度の実績などから692万5,000円増の3億1,014万1,000円と見込んだほか、4目他会計負担金は、雨水処理に係る義務的経費としての一般会計負担金1,971万8,000円を見込んだところでございます。2項営業外収益につきましては666万3,000円減の2億9,364万円で、一般会計補助金1億4,395万2,000円のほか、長期前受金戻入1億4,968万6,000円などを計上いたしております。

391ページの2款1項営業収益は、特環下水道使用料の見込みなどから対前年比7万9,000円増の1,270万2,000円を予定し、2項営業外収益は、一般会計補助金3,445万3,000円及び長期前受金戻入1,692万8,000円で、267万7,000円減の5,138万1,000円を計上いたしました。

3款1項営業収益は、農業集落排水使用料の見込みなどから419万4,000円減の4,334万9,000円を予定し、392ページをお開きください。2項営業外収益は、一般会計補助金4,803万7,000円及び長期前受金戻入2,536万9,000円などで、671万8,000円減の7,340万7,000円を計上いたしました。

4款1項営業収益につきましては、浄化槽設

置基数の増加等によりまして175万9,000円増の5,390万1,000円を計上し、2項営業外収益は、くみ取り単独槽からの転換に係る県補助金168万円及び一般会計補助金2,146万2,000円、長期前受金戻入1,824万3,000円などで、対前年比400万6,000円増の4,435万2,000円を計上いたしました。

次に、支出でございます。393ページからご覧いただきたいと思っております。1款では、1項営業費用、1目管渠管理費は、管渠、水路の維持管理費用で、新規事業といたしまして、不明水調査業務委託料320万円を計上いたしております。2目管理センター費は、公共下水道管理センターの備用品費、394ページにお進みいただきまして、運転・保守点検業務の委託料や動力費などで65万1,000円増の8,618万9,000円、3目総係費には、職員人件費、使用料徴収事務委託料、置広共同処理事務分担金などで101万4,000円増の2,528万3,000円を計上したところでございます。

395ページの4目減価償却費は148万7,000円増の4億3,742万8,000円を計上し、1項営業費用の合計を対前年比929万4,000円増の5億6,249万3,000円といたしました。2項営業外費用、1目支払利息及び企業債取扱諸費では、企業債の利息等4,260万4,000円、3目消費税は1,200万円を見込み、2項営業外費用の合計を対前年比1,416万8,000円減の5,461万4,000円といたしました。

396ページをお開き願います。次に、2款でございますが、1項営業費用、1目管渠管理費は、管渠等の維持管理費用205万1,000円でございます。2目管理センター費では、公共下水道管理センターの備用品費や運転・保守点検業務委託料の特環事業負担分など199万5,000円、3目総係費は、次の397ページにかけて、職員人件費などで397万8,000円、4目減価償却費には3,895万2,000円を計上し、1項営業費用の合計

を対前年比268万7,000円減の4,697万6,000円と予定いたしました。

2項営業外費用でございますが、1目支払利息及び企業債取扱諸費に1,519万7,000円、3目消費税に170万円を計上するなど、営業外費用の合計を対前年比7万9,000円減の1,690万7,000円といたしました。

398ページをご覧ください。次に、3款でございますが、1項営業費用、1目今泉処理施設管理費に基本運転点検業務委託料など1,796万4,000円、2目大久保処理施設管理費には、同じく920万円を計上し、3目総係費では、職員人件費のほか、次の399ページにかけまして、使用料徴収事務委託料、置広共同処理事務分担金などで48万4,000円増の985万7,000円、4目減価償却費には802万4,000円減の6,953万3,000円を計上し、1項営業費用の合計を対前年比889万2,000円減の1億655万4,000円と予定いたしました。2項営業外費用につきましては、1目支払利息及び企業債取扱諸費770万7,000円のほか、2目消費税200万円と合わせまして25万円減の970万7,000円を予定してございます。

400ページをお開き願います。続きまして、4款浄化槽事業費用でございますが、1項営業費用、1目浄化槽管理費では、保守点検清掃委託料などで対前年比356万円増の5,200万8,000円、2目総係費65万3,000円、3目減価償却費3,481万5,000円と合わせまして、1項営業費用の合計を528万5,000円増の8,747万6,000円と予定いたしました。

401ページをご覧ください。2項では、1目支払利息及び企業債取扱諸費に528万6,000円、2目の各種補助金198万1,000円と合わせまして、2項営業外費用の合計を19万7,000円減の726万7,000円と予定したところでございます。

次に、資本的収入及び支出についてご説明申し上げます。

初めに、収入でございますが、1款公共下水

道事業では、建設改良事業の財源として、1項企業債を対前年比8,740万円減の8,840万円、2項1目の受益者負担金129万8,000円、402ページにお進みいただきまして、3項1目国庫補助金は、公共下水道管理センターの電気設備工事に係る防災・安全社会資本整備交付金3,300万円、2目他会計補助金は、一般会計補助金で、対前年比2,210万5,000円増の2億1,639万5,000円を計上いたしました。

2款特定環境保全公共下水道事業では、1項に企業債10万円、2項に受益者負担金41万6,000円、3項の一般会計負担金は244万1,000円増の2,078万6,000円と予定いたしました。

3款農業集落排水事業は403ページにかけまして、1項企業債に対前年比3,700万円減の710万円、2項負担金に33万円を計上し、3項補助金につきましては、一般会計補助金で357万1,000円減の3,226万2,000円と予定いたしました。

4款浄化槽事業につきましては、1項企業債に3,800万円、2項負担金828万円、3項補助金につきましては、1目国庫補助金は、浄化槽設置に係る循環型社会形成推進交付金で2,295万3,000円、2目他会計補助金は、一般会計補助金で513万3,000円を計上いたしました。

404ページをご覧ください。資本的支出でございますが、1款1項建設改良費につきましては、1目管渠建設事業費では4,540万円を予定し、主なものといたしましては、米沢養護学校長井分校整備に係る汚水管布設工事請負費2,500万円、実施設計業務委託料100万円、民間宅地分譲に係る管渠布設等の工事請負費を2か所1,100万円計上したほか、住宅新築に伴います新規取付け管の設置工事につきましては14か所、840万円を見込んだところでございます。

2目管理センター事業費は7,410万円で、公共下水道管理センターの自家発電装置新設工事業務委託料6,000万円及び脱水機制御盤の更新

工事と返送汚泥ポンプインバーター更新工事1,410万円を計上いたしました。3目建設総務費は、職員人件費等を計上し、1項の合計では9,461万9,000円減の1億3,759万8,000円と予定いたしました。

405ページをお開きください。2項企業債償還金につきましては1,861万円減の4億9,423万7,000円を計上してございます。

2款1項建設改良費につきましては、1目管渠整備費に公共ます等の設置工事費60万円、2項の企業債償還金は97万7,000円の4,272万6,000円を計上してございます。

次に、3款1項建設改良費につきましては、1目処理施設事業費において、令和4年度に予定しております今泉処理施設機能強化事業のうち、国庫補助事業分が令和3年度の補正予算対応となりましたので、市単独事業分のみを計上となり、対前年比8,130万円減の630万円を計上いたしましたところでございます。

2目管渠整備事業費では、公共ます等の設置工事費120万円を計上し、1項の合計を8,160万円減の750万円といたしました。2項企業債償還金につきましては870万9,000円減の7,635万6,000円を計上したところでございます。

続きまして、4款1項建設改良費でございますが、1目建設総務費は職員人件費等で、406ページをお開きください。2目浄化槽整備費には、新設浄化槽50基分の工事請負費6,900万円を計上し、1項の合計を対前年比2万円増の7,457万3,000円といたしました。2項企業債償還金につきましては175万円増の1,625万9,000円を計上したところでございます。

以上が令和4年度長井市下水道事業会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度長井市各会計予算案に関

する総括質疑

○梅津善之委員長 概要の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

勝見英一郎委員の総括質疑

○梅津善之委員長 順位1番、議席番号2番、勝見英一郎委員。

○2番 勝見英一郎委員 それでは、早速質問させていただきます。

最初に、令和4年度予算案に関して質問させていただきます。

コロナ禍で市税がどうなるかと思っておりましたが、予算案によれば、若干の伸びを見込めるということで、経済も案外持ち直しているのかなと感じました。市長の施政方針の1ページにありますように、感染症の収束と経済活動の両立が一層進むことを願っております。

さて、施政方針全体を通読しますと、市政全般を網羅しながらも、スマートシティやDX、GXといったデジタル技術の活用が随所にちりばめられているという印象を持ちました。一定の重点配備、あるいは軽減措置を取りながら、令和4年度の予算案が編成されたことと思いません。

そこで、市長にお伺いいたしますが、令和4年度の予算編成に当たり、市長はどのような基本方針をお示しになられたのでしょうか。これは予算全般を俯瞰し、また、市長の施政方針を理解する上で重要なことでもありますので、最初にお伺いいたします。

○梅津善之委員長 内谷重治市長。